

利用者懇談会報告(令和元年度9月)

【柳沢公民館】

開催日時	令和元年9月14日(土) 10時00分～12時00分
会場	集会室
参加者数	市民：36団体 40人、(公民館運営審議会委員4人を含む) 職員：9人(職員5人、公民館専門員4人)
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ■令和元年度西東京市公民館事業方針と重点事業について、利用者への周知を図る。 ■公民館施設利用について、予約やキャンセル、備品の使用等の留意点を周知する。 ■利用団体が抱える課題等や公民館運営に関する意見など話し合い交流する機会を設けることにより団体同士の相互理解を図り、そこで出された意見等を今後の公民館の運営の参考とする。
次第 (形態)	<p>I 開会 ・館長挨拶・職員自己紹介</p> <p>II 公民館からの連絡、公民館への意見・要望</p> <p style="padding-left: 20px;">1 施設の利用に関して 2 公民館主催事業について</p> <p>III 利用団体の交流 1 各団体からのPR 2 グループに分かれて懇談</p>
公民館側からの連絡事項等	<p>1 施設の利用に関して</p> <p>(1) 団体登録の更新手続きについて</p> <p>(2) 備品について</p> <p>(3) 施設の利用について</p> <p>(4) 団体連絡箱の再募集について</p>
意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ■公共施設予約管理システムの「確認」作業について <p>(利) 予約管理システムで抽選を申し込み当選したが、「確認ボタン」を押すのを忘れて失敗した事がある。利用したくて申し込むのに「確認ボタン」を押す必要があるか？</p> <p>(公) 2019年1月から予約管理システムが変わり、大きな変更点のひとつが「確認ボタン」を押すこと。抽選で当たらない場合もあるので、実際に使用する回数よりも多く申し込む団体もある。確認作業を行うことで、予約された部屋が使われないケースをなくすることができる。施設を有効に活用していただくため、ご理解・ご協力いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■印刷機使用料の支払いについて <p>(利) 印刷機を土日や夜間に印刷機を利用した場合、その日は料金の支払いができないが、自動支払機を導入すれば不便が解消されるのではないかと？</p> <p>(公) 印刷機の使用料は原紙1枚 35円だが、自動支払機は5円に対応できず、導入を断念した経緯がある。くるみ学級がある日の午前中は支払いを受け付けており、平日に来られない方にもお支払いいただけるようにしている。支払いが可能な日程は印刷室に掲示している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公民館だよりについて <p>(利) 公民館だよりの9月1日号に市内公民館6館が紹介されているが、柳沢公民館のアクセスの案内が「西武柳沢駅南口より徒歩3分」となっている。これまで私たち団体がお案内するときは「徒歩1分」としてきた。統一した方がいいのではないかと？ また、柳沢公民館の沿革を語るうえでは欠かせないはずの「喫茶コーナ</p>

	<p>ー ふれあい」についての記載がないのは承知できない。</p> <p>(公)時間については図書館の利用案内に合わせた。確かに「ふれあい」は柳沢公民館の特徴ではあるが、今回は団体が部屋を利用するときの参考になるように焦点を絞ったため、触れなかった。</p> <p>(利)公民館だよりは地域の市民と公民館をつなぐ大事なもの。「喫茶コーナー ふれあい」を抜かしたことも私はどうしても納得がいかない。</p> <p>(公)いただいた意見については、だよりの編集室だけではなく職員全員で共有し広報のあり方、周知のあり方を勉強して、改善していきたい。</p> <p>■備品のCDプレイヤーについて</p> <p>(利)備品のCDプレイヤーを借りているが音が飛んだり、音が出なくなったりすることがある。そのCDは家で飛ぶことはない。プレイヤーに問題があるのではないか。</p> <p>(公)公民館で確認する。</p> <p>■部屋の抽選予約について</p> <p>(利)毎週火曜日の午前中に活動してきたが、部屋が取りづらくなった。月1回も活動できないことがある。問題なければこの曜日のこの時間帯にこういう団体が何件申し込んでいるという情報を提供してもらうのは無理か？</p> <p>(公)例えば、同じ曜日に活動する団体の皆さんが集まる機会を設ければ、情報交換や特例使用の相談ができるのではないか。今日、活動日ごとに座っていただいているが、後で話し合っただけだと考えたから。活動日、活動時間ごとの会を公民館で設定したら、参加して他の団体と調整したいか、後でお聞きしたい。機械による抽選は団体の意思が反映されないなので、人間同士が話し合って調整できたらと思う。</p> <p>■さすまた講習会について</p> <p>(利)芝久保公民館で「さすまた講習会」というのが開催される。さすまたは一般的なものではないのに、職員と市民と一緒にやる意味は何か。</p> <p>(公)さすまたは長い棒の先にUの字の金具がついたもので、不審者を制圧する防犯のための用具。保谷庁舎、田無庁舎には階ごとに設置されている。今回、その使い方について学ぶ機会として企画をした。警察の方が講師で、さすまたの使い方だけではなく防犯に関するお話もしていただくので、市民の方にも有益だと考え、市民も対象にした。</p>
印象、反省点	*同じ曜日に活動する団体が話し合う時間をもつ予定であったが、時間の関係上できなかった。
配布資料	*レジュメ *災害が発生したら *柳沢公民館令和元年度事業について *ふれあいの歌、楽譜と歌詞 *メッセージカード

利用者懇談会報告(令和元年度9月)

【田無公民館】

開催日時	令和元年9月7日(土) 10時～12時 第1部…利用者懇談会 第2部…公民館入門講座「地域でつながる仲間の輪～自分と地域の再発見～」 講師：岩松真紀(明治大学非常勤講師)
会場	視聴覚室
参加者数	利用団体：43団体 利用者41人(公民館運営審議会委員1人含む) 職員6人 講師1人 合計48人
今回のねらい	○利用者懇談会の意義と必要性の説明。○田無公民館使用時のお願い事項の確認。○令和元年度の主催講座・共催講座のご案内と報告。○利用者の視点で運営上の課題、施設や備品等について意見を交換し、課題を参加者全員で共有する。○講師を交え、公民館利用者同士の交流と意見交換の場とし、今後の公民館活動について考える機会とする。
次第 (形態)	【第1部 利用者懇談会】10:00～10:20 ①開会あいさつ ②館長あいさつ、職員紹介 ③公民館よりお知らせとお願い ④令和元年度田無公民館事業について ⑤質疑応答 ＜館長あいさつ＞ ・田無庁舎中庭での仮庁舎建設工事、教育部の保谷庁舎からの移転について ・令和3年度田無公民館、中央図書館耐震改修の件については、基本設計終了後に改めて説明会を開催する予定。 ・本日は顔の見える関係で相互理解、地域について考える機会としていただきたい。 【第2部 講座】10:20～12:10 ①公民館とは？ ②自己紹介カード記入(名前、サークル名、活動時間、紹介したい活動) ③ワールドカフェ(自己紹介と討議) ④まとめ ※ 岩松氏の次回2回目公民館入門講座は9/21(土) 10時～12時
公民館側からの 連絡事項等	○団体登録未更新団体について ○テレビキャビネットについて ○実習室の備品について ○玄関の雨樋修理について ○ロビー机上の表示について ○部屋のキャンセルについて ○令和元年度主催事業、共催事業等のご案内 ○田無公民館の主催講座の報告
主な意見等 ●…市民 ◎…講師 ○…公民館	【第1部 利用者懇談会】 ●耐震改修について前回3月の利用者懇談会では、館長から皆さんのご意見を反映したいとあったが、基本設計に出す前にどのように意見を聞いて準備してきたのか。閉鎖の期間はいつなのか、レイアウトはどうなるのか。市民会館閉鎖の中、どうなるのか。基本設計はいつできるのか。○館長：昨年の利用者懇談会での皆さんの要望を設計業者に概略を伝えて基本設計を依頼しているところ。基本設計終了後、年度末頃までに利用者説明会を開催できればと考えている。 【第2部 講座】 ・活動曜日ごとに分かれてグループワーク、その後メンバー入れ替え1回 ・自己紹介カード(名前、サークル名、活動日時、紹介したい活動)を用いて自己紹介 ●最長で46年の活動、サークルを続けるには見えない努力をしている。●音出しの部屋を2階に増やしてほしい。○住宅街のため近隣より苦情が来るので地下と3階にしている。語学サークルなど音出しサークルが隣り合わせになると活動が成り立たないので2階は音出しサークル不使用にしている。●音楽サークルが多いが空いている部屋でコンサ-

	<p>トをしてほしい→●中国二胡サークルから活動見学のご案内 ●サークル情報をお互いに共有したい→●参観日を設けてはどうか。この場で情報交換の繋がりができた。●絵画のサークルで展示をしたいがパネルが重くてできない。○パネルにキャスターをつけたので是非ロビー展示をしてほしい。 ●毎週部屋は取れますか?→●土曜日、日曜日共に午前中が取りやすい。●制度を変えるときは公示前に必ず利用懇で話し合ってから決めてほしい。●演劇などのサークルが増えているが若者をまつりに取り込んでほしい。●最近ロビーで勉強している若者が多いことに感心している。●耐震改修中の調理室利用場所に悩んでいる。 ●高齢化で若い人が入りにくい→●若い人が活動している児童センターなどへ出向いて公民館活動を紹介している。●高齢化の上、入会希望が少ない。65歳まで働く人が多くなり、その後に入会してくれる人がいるかが不安。●利用懇参加者は出会うことができるが、情報が届くべきところに届いていない。●公民館活動では今を語り合える仲間がいる。●サークル活動をネットで見られると良い。●部屋が取れないから特例使用を希望する。○特例使用の説明。顔の見える関係になったからこそできること。サークル内でも共有していただきたい。●部屋シェアについてはいつも出るが公民館が情報を収集して提示できるシステムを作してほしい。希望の合う2サークルは公民館が仲介してほしい。●活動中の駐車料金が安い。◎公民館は場所を借りているだけでなく繋がる場。自分の活動を振り返り地域を考えていく。話してみないとわからない、見えないものを見えるものにどうしていくか。活動を教える側となって次の人に繋げていく。</p>
<p>団体の交流時間</p>	<p>第2部講座で10:20~12:10の殆どを交流の機会に充てた。</p>
<p>印象、反省点</p>	<p>○昨年秋の利用者懇談会も参加者が多く、十分に周知できた。一方、資料が不足してご迷惑をかけた。○曜日ごとのグループワークにしたので部屋の予約について意見交換ができた。○長く活動しているサークル同士、続ける悩みを共有できた。○利用者懇談会で初めて出会う人が多い。長年公民館を利用しているサークルであっても顔を合わせる機会が少ない。○特例使用について毎回説明しているが、十分な理解を得るには一層の広報が必要。○グループワークを行うことでお互いの活動に関心を持ち、横の関係ができた。</p>
<p>配付資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会レジュメ ・公民館案内~つどう、つながる、まなぶ~ ・講師資料 公民館入門講座「地域でつながる仲間の輪~自分と地域の再発見~」 ・アンケート

利用者懇談会報告(令和元年度9月)

【芝久保公民館】

開催日時	令和元年9月28日(土)10時00分～12時00分
参加者数	利用団体(21団体・21人)、公運審1人、実習生1人 計22人 國府方事業係長・等々力分館長・大江専門員・高柳専門員・山田専門員・小幡専門員
ねらい	公民館利用団体と職員が一堂に会し、公民館活動に関して自由に意見を出し合い、今後の公民館運営に役立てる。
次第	議題1.参加者自己紹介 2.公民館からのお知らせ 3.意見交換 4.その他
主な意見等	<p>【市民会館のピアノの設置について】</p> <p>◆設置を強く希望する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アップライトピアノは家庭練習用として作られた。現在壁に向かって設置されているため、演奏者は指揮者や歌う人の顔が見えないので、合唱の練習に不便している。大人数の合唱サークルだと、ピアノの音が声に負けてしまう。芝久保公民館に合唱団体が少ない一因なのでは？グランドピアノが設置されたら、まつりに参加する音楽団体やコンサートを無料でやらせてほしいという演奏家も増えるだろう。音楽が芝久保公民館から途絶えないようにしてほしい。(森のくまさん) <p>◆設置賛成意見・・・賛成19人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランドピアノを入れることに賛成だ。記念イベントを企画してほしい。(窯友会) ・グランドピアノを入れるマイナス面は無いと思う。賛成したい。(民友会) <p>◆設置を心配する意見・・・1人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民企画で気功講座を実施したが、参加人数が多く満員だった。グランドピアノを入れると、狭くなり、収容人数が減るのでは？→設置には2畳ほど必要となる。収容人数はそれほど変わらない。(公) <p>◆利用懇で設置を決定するかどうかについて</p> <p>*この場で賛成可決して良い・・・20人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用について話し合う利用者懇談会に出席しない団体がいることが問題で、後になって「出席しなかったから知らない」はおかしい。利用者懇談会でどうするか決定して良いのでは？(陶和会・公運審：伊藤) ・グランドピアノを熱望する切実な意見を聞いた。この場で決定しないと、何のために利用懇に集まったのか意味がなくなる。(土窯クラブ) ・利用者懇談会で合意形成して良いのでは？(ニーハオ中国語) <p>*再度視聴覚利用者に集まってもらうべき・・・1人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営審議委員の意見で決定してはいけない。視聴覚室は音楽団体だけでなく多目的室として利用されているので、視聴覚室を利用する団体が改めて集まり、合意形成が必要だ。(ポエム) <p>*利用懇不参加の利用者の意見をどのようにして集めるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者中心の団体も多く、わざわざ集まるのは難しい。アンケートはどうでしょう？(アルファ) ・利用者懇談会に来ないということは、懇談会にお任せしますということ。今回グランドピアノの設置が決定したことをお便りでお知らせすれば？その上で意見を出さない団体はどうでもよいということだと思う。(森のくまさん合唱団)

	<p>◆今後の対応について（利用懇で合意形成したこと）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会でグランドピアノの設置について賛成が得られたという形で公開する。 ・公開方法は、アンケートまたは利用団体に直接声をかけるなどの方法をとる。 <p>利用者懇談会出席者全員の総意が得られたので、以上の方法で今後進めることが決定。</p> <p>【その他の意見・要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田無公民館から芝久保公民館までの行き方（バスを利用した場合）を教えて欲しい。 ・新しいロッカーが増えたので、今利用している小さな団体連絡箱から移動したい。（毎年大きい連絡箱への移動を希望しているが、団体連絡箱調整会では少数意見のため他の団体の合意が得られず、実現していないため）→次年度の連絡箱調整会で話し合い進めていく（公） ・公民館を市長部局へとする意見があるが、社会教育としてお願いしたい。 ・公民館の有料化はしないでほしい。 ・公民館だより発行にコストがかかるとされているのはなぜ？ ・公民館専門員の待遇を良くしてほしい。 ・働く若者や学生に対応した多様なプログラムを期待する。 ・芝久保公民館のロビーが学習の場となっている。子どもたちの学習をサポートする高齢者がいれば、子どもの居場所としてもっと良くなるのでは？
印象、反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会に先駆け、平日午前午後に視聴覚室を利用する団体に、事前にグランドピアノに関して話をしたが、公式に説明したのは今回の利用者懇談会が初めてだった。これは公民館主導で進めるのではなく、市民と公民館職員の総意で進めたいとする職員の思いによる。結果として、利用者懇談会で決定することはできなかったが、今後の進め方に関して利用懇に集まった全員の総意で決められたのは良かった。 ・アップライトピアノをどうするかの話し合いをする時間が無かった。これについてはどのように話しあっていくのかは今後検討することとしたい。
配布資料	レジュメ

利用者懇談会報告(令和元年度9月)

【谷戸公民館】

開催日時	令和元年10月5日(土) 13時30分～15時30分
会場	学習室
参加者数	21団体 21人(公民館運営審議会委員1人含む) 職員6人
今回のねらい	・公民館とサークル、サークル同士で交流を図る。 ・公民館事業の紹介
次第 (形態)	1. 館長、分館長挨拶 2. 職員紹介 3. 参加者自己紹介(サークル紹介) 4. 公民館からのお知らせとお願い 5. 公民館運営について
公民館側からの 連絡事項等	<p>① 谷戸公民館使用確認票提出のお願い</p> <p>・忘れ物や備品付属品の返却の確認ができたらと公民館使用確認票を作成した。警備員から公民館使用確認票を受け取り、平日の9時から17時は事務室に、17時以降、土、日、祝日は警備員に提出をお願いする。</p> <p>使用確認票：団体名、使用日時、部屋、使用人数、終了時のチェック欄(備品返却、戸締り、椅子、机の現状復帰、忘れ物、照明)を記載し提出する。</p> <p>② ロビー展示の配置の変更について</p> <p>・安全面や防災面から展示パネルの位置を事務室前から図書館側の壁面前に変更することを提案する。</p> <p>・電話で空き状況をお伝えできるが申請書を提出して予約完了である事を説明。</p> <p>③ 特例使用について</p> <p>・特例使用の掲示用書式を作成した。使用予定表の下に掲示する。</p> <p>④ 備品申請用紙について</p> <p>備品は使用前に西東京市谷戸公民館備品使用申請書兼借用書を提出する。</p> <p>⑤ 上半期講座報告</p> <p>谷戸まつり主催講座(4月)、保育付講座、農業を知る講座(6月～3月)、現代的課題を学ぶ講座(6月、7月)、ロビーミニ講習会(4月、6月、7月)、親子で自然を学ぶ「谷戸セミナー」(7月)、子ども体験講座(8月)、子ども向け多文化共生講座(8月)</p> <p>⑥ 下半期講座</p> <p>保育付講座(9月～)、ロビーミニ講習会(9月、11月)、芸術講座(10月、11月)、教養講座(11月)、地域防災講座(10月、11月)、子ども体験講座(12月)、日本の文化を学ぶ講座(12月)、市民映画会(3月)を予定</p> <p>⑦ 第32回谷戸まつりは令和2年4月25日(土)、4月26日(日)に開催</p> <p>⑧ 中学生の職場体験(11月)サークルへの協力依頼</p>
主な意見等	<p>確認票の実施について</p> <p>・「確認票」の提出で利用者のマナーが良くなるわけではない。職員が個別に団体と話し合うなどのコミュニケーションが必要だと思う。</p> <p>・コミュニケーションツールとして活用するなら良い。</p> <p>・部屋の利用を終えた後の最終確認に「確認票」を活用できる。</p> <p>ロビー展示について</p> <p>・展示数が少なくならないか心配なこともあるが実施してみる。</p> <p>講座について</p> <p>・SDGsに関する講座を開催してほしい。</p>

印象、反省点	公民館側からの連絡事項について意見交換ができ、利用者がどのような利用の仕方が良いか考える機会となった。
配付資料	次第、谷戸公民館使用確認票、谷戸公民館ロビーの利用について、谷戸公民館特例使用の事前申し出の用紙の使い方、特例使用時間・部屋貸出し申し出サークル 特例使用時間・部屋貸出し希望サークル、子ども体験講座日本の伝統文化「能」を体験！チラシ、地域防災講座きっと役立つ！アウトドアチラシ、しめ飾りチラシ

利用者懇談会報告(令和元年度9月)

【ひばりが丘公民館】

開催日時	令和元年9月14日(土) 14時00分～16時00分
会場	集会室
参加者数	市民：34団体 40人、(公民館運営審議会委員3人を含む) 職員：8人(公民館長、事業係長、公民館専門員4人、再雇用嘱託員2人)
今回のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ■令和元年度西東京市公民館事業方針と重点事業について利用者への理解の促進を図る。 ■公民館予約やキャンセル、備品の使用の留意点を周知する。 ■利用団体が抱える課題等や公民館運営に関する意見など話し合い交流する機会を設けることにより団体同士の相互理解を図り、そこで出された意見等を今後の公民館の運営の参考とする。
次第 (形態)	<ul style="list-style-type: none"> ■第1部 ・館長挨拶 ・職員自己紹介 ・公民館よりのお知らせとお願い ・令和元年度の公民館事業について ・質疑応答 ■第2部 ・講演「公民館とは、どんなところ？」 ・グループでの話し合い及びシェアタイム
公民館側からの 連絡事項等	<ul style="list-style-type: none"> ■公民館からのお知らせとお願い ・当日予約について ・特例使用について ・修繕の報告 ・避難経路について ・部屋の使用について ・部屋のキャンセルについて ・備品の利用について ・土日祝日、夜間の印刷機の利用について ・湯沸し室の利用について ・公民館前の路上喫煙及び夜間の話し声について ・公民館前の路上駐車について ・投票所の指定について ・電気ガス水道の利用について
第1部、質疑応答	<p>Q自分たちのグループで用意した麻雀の台を他の4団体と共同で使用している。台の消耗が非常に激しいので公民館の備品として購入してもらえないだろうか。 A検討していきたい。</p> <p>Q公民館の使用条件で営利目的には使用できないが、そういった団体が有るかどうかなどのように捉えているのか(チェックをしているのか)。 A団体登録の際に、団体の活動内容について確認している。団体登録して初めて公民館の部屋を利用できることになるが、会員名簿と公民館団体登録届の内容を確認させていただいている。</p> <p>Q公民館の予算、職員の配置、施設の改修についてはどのように決まるのか。 A公民館独自で決めていることではない。やはり市の財政、企画、計画といった中で、配置計画や予算、職員の諸々の配置をしている。その中で、予算であれば、本日はいただいた要望を踏まえ公民館としてどういう予算要求をするかという調整は当然していきたいと思う。</p>
第2部、「グループでの話し合い及びシェアタイム」での主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ■利用について ・部屋がなかなか取れない。部屋の特例使用について、どのくらい有効利用ができていないのか。特例使用のホワイトボードも入口などもっと目立つ誰でも目に付きやすい場所に掲示してはどうか。 ・メンバーが高齢化しており会の存続が難しい。 ・インターネットで予約するのが大変、昔は団体間の調整会がありお互いの顔が見えたり活動する曜日がわかるので調整できたがインターネットだとそれができない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・いちいちインターネットで空き部屋の情報を確認するのが手間であるので、希望する日時や部屋が空いたら自動的に確保されると便利だと思う。 ・サークル体験学習会は、期間が決まっていて敷居が高く感じる。 ・「いつでも見に来ていいよ」というサークルもあると思う。どんな団体がいつ活動しているのか、見学可能かどうか分かるようになっていて良い。 ・特例申請がインターネットで申請できないのはもったいない。 ・区分の数が、利用団体数に見合っていない。 <p>■その他公民館への要望など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの洋式が少なく使いにくい。 ・熱中症が心配される中、冷水機や自動販売機がないのが不便である。 ・新しい職員が公民館に配属された際(人事異動)に、その人がどういう人か分かるといい。写真付き職員紹介のコーナーがあればもっと親しみが増すと思う。 ・初めてひばりが丘公民館へ来る方にとって場所が分かりづらい。谷戸新道沿いのイチョウ公園にもっと分かり易い案内板があればいい。例えば公民館キャラクターを作り、配置して案内していく。
アンケートの主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんが公民館のサークル以外でもいろいろな活動をしていることを聞いて刺激をうけた。フリートークの中でみなさんが地域とつながった活動をしていることを知ることができた。 ・話し合いシェアタイムで知らなかったサークルの話が聞けて大変に良かった。一度見学に行ってみたいと思う。 ・もう少し若い世代の方も参加の声かけをしてほしかった。公民館について、他のサークルの方々と話す機会はあまりないのでゆるい雰囲気話しかけたのはとても良かったと思う。お金をかけずに工夫できることはたくさんあると思うのでこういう機会に職員さんも含めて話し合えるのは有意義だと思う。 ・区分の利用時間をもう少し短時間にすれば、利用者をふやせるのではと思う。 ・ひばりのサークル一覧表があるといい。友人などにもすすめることができる。ピアノの調律、メンテナンスがお願いできるとありがたい。(半年に一度程度) ・和室を夜使用することが基本で、このところゴミが気になることが多くある。自分たちで掃除をしてから使うこともあり、前の使用団体に注意してもらえたらと思う。
印象、反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・第2部の「グループでの話し合い及びシェアタイム」は、普段交流の無いサークル間の相互理解の良い機会となった。 ・参加人数が予定を超えたので、資料が若干不足してしまった。
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度ひばりが丘公民館利用者懇談会次第 ・資料1 特例使用について ・資料2 令和元年度西東京市公民館事業方針 ・資料3 令和元年度ひばりが丘公民館主催講座について ・自己紹介カード ・アンケート ・主催事業のチラシ

利用者懇談会報告（令和元年度 9 月）

【保谷駅前公民館】

開催日時	令和元年 9 月 7 日(土) 14 時 0 0 分～16 時 0 0 分 第 1 部・・・講演「公民館と SDGs～持続可能なまちづくりのために～」講義と質疑応答 第 2 部・・・利用者懇談会
会 場	集会室
参加者数	団体・・・11 名、 個人・・・11 名 講師 1 名、職員 6 名 合計 29 名
今回のねらい	今般話題になっている SDGs と公民館活動について話し合う。 サークル間顔の見える関係、横の繋がりを確認する。 公民館の運営管理、備品設備状況の要望を聴取、改善方法を検討する。
次 第 (形 態)	【第 1 部 講演】 ① 分館長あいさつ ② 講師紹介：近藤 牧子（大学非常勤講師） ③ 講演「公民館と SDGs～持続可能なまちづくりのために～」 ④ グループワーク討議・発表 【第 2 部 利用者懇談会】 ① 館長あいさつ ② 公民館からのお知らせ ③ 公民館への要望 ④ その他
公民館側からの 連絡事項他	① NiNiC ジュニアの連絡箱利用の承認 (清水さんよりあいさつ) ② サークルの代表・担当など登録内容に変更のある場合は、届出を必ず行ってください。 ③ 避難経路の確認 ④ 要望質問は、講演終了後
主な意見等	【第 1 部 講演】 (講師から)・講演「公民館と SDGs～持続可能なまちづくりのために～」 (各グループの意見) ・各グループ内容の異なる 2 枚の写真をみながら、グループワーク ・ 6 グループに分かれる ・ 模造紙に意見を記入 【第 2 部 利用者懇談会】 要望質問は特になし
印象、反省点	参加者アンケートより ・ SDGs と地域とのつながりの必要性を理解できた。 ・ 講演会と思い違いし参加しましたが、参考になりました。 ・ SDGs の内容がよく説明して欲しかった。 ・ 親しみやすい方でした。教育に関心があったので、関連した話が聞けてよかった。 ・ 住んでいる街についていろいろ話ができよかった。
配布資料等	・ 令和 1 年度利用者懇談会次第 ・ 「公民館と SDGs～持続可能なまちづくりのために～」資料 ・ 避難経路図 ・ 利用者懇談会アンケート